

# Hi! かしま



鹿嶋市国際交流協会

第 30 号 2013 年 12 月 発行

## 姉妹都市 10 周年「韓国 <sup>そぎぼし</sup> 西帰浦市」友好訪問に参加して

会長 溝口 輝明

会員の皆様、お元気ですか。会長の溝口です。

日頃は、協会活動にご尽力を賜りまして心より感謝申し上げます。

年度初めの事業、世界文化遺産登録された日光東照宮をはじめ、華厳の滝など視察ツアーは、参加された多くの外国人の皆さまから大好評だったとお聞きしスタッフ一同喜びとしております。「来年は、自然世界遺産登録された富士山がいいねー」の声も上がる勢いでした。会員の皆様のご意見を尊重しながら、新たな企画を実行したいと存じます。

さて鹿嶋市は、「中国：塩城市」と友好都市締結、さらに「韓国：西帰浦市」と姉妹都市締結をしております。

本年は、韓国、西帰浦市姉妹締結「10周年」にあたり10月2日～4日、済州島西帰浦市において友好記念式典や同市との交流会が挙行され、内田市長様をはじめ議会副議長様、その他一般参加、まちづくり推進課市職員の皆様、協会からは、春日、富山、溝口栄子と私の4名。全体では、40名近い皆様が参加致しました。

西帰浦市長様及び関係職員の皆様方に、心温まる歓迎を頂き国際親善の重要性を再確認することとなりました。

済州島は、韓国のハワイと

言われ、一年を通して温暖な気候と島全体が風光明媚でミカンが特に有名です。観光客は、海外からのお客様が多く、ここ数年中国から来られる方が、倍増したそうです。受け入れ側は、インフラ整備を含め建設ラッシュになっていると聞きました。かつて、日本もこの様な時がありましたね。

私達鹿嶋市国際交流協会がおかれている環境は、過去に経験したことがないスピードで動いております。特に情報通信は、複雑さを増しておりますがワールドワイドな観点と前向きな考察力を結集し皆様と共に活動して参りたいと存じます。



内田市長ほか両市の参加者 溝口会長は、後列の右から4人目

日出る国の青年の瞳は光輝いていた。

私が陸勤に成って初めてベトナムを訪れたのは、1992年初夏の蒸し暑い日であった。もの覚えが早く勤勉・優秀というのがベトナムの人達に対する国際的な評価であった。

優秀なこの人材を如何に自国の産業・企業の発展に寄与してもらうか？国際交流を含めて、何をどのように進めていくか、欧州各国を中心にベトナム詣でが盛んに行われていたが、おそらく我が日本の一般企業は、5乃至10年遅れて足を踏み入れたのではないかと思う。

何度も足を運び試行錯誤を繰り返し5年の歳月を経て、1997年やっと英語教育を中心にした専門学校の設立にこぎ着けることが出来た。海事大学・海員学校卒業者を対象に6か月コースで年間80人を養成していくことになった。女性教師3人は、米国や英国から帰国したチャキチャキの英語通で、単なる英会話のみに終わらず、ヨーロッパやアメリカの文化を知らしめ、米国を追い出した唯一の誇れる国だから、とはっばを掛けていたようだ。



前列中央が井出本さん ↑

年2回卒業式と入学式が同時に行われるが、優秀者3人には、褒賞として百ドルを与えていた。これに加わろうと昼夜を問わずに全員が猛勉強していたと、卒業式での先生の論評であった。

その後、2時間の時間限定で、先生や私達理事と一緒に無礼講の祝賀会を楽しむ。これが学生達の最高の喜びのようであった。「僕は8年で船長になる」「お金を貯め、マンニング会社を創って先進海運国に船員を派遣するのだ」と目を輝かせ自信たっぷりに夢を語る。また、各自が名刺を作り、競って就職斡旋のアプローチを巧みに行う。ファン君、ドン君、チャン君、総ての名前は覚えることは出来なかったが、輝くあの瞳だけは、時過ぎても忘れることは出来ない。船員派遣のみでなく自国の海運を創りたい、交通省・海事大学関係者の希望であった。その後、ホーチミンにも分校を設け毎年120人の学生を日本の船会社に送り込んで来たが、生活が豊かに成れば親や奥さんと共に過ごしたいとの願いは、古今東西同じだ。幾人が私たちの望みを繋ぎ七つの海でその勇姿を発揮しているだろうか？

今何処か。彼等の夢の続きを見定め、語り合いたいとの思いは変わることはない。

## 2013年の活動の紹介



バスツアー 7月6日 83名の参加で、日光へ行きました！



1号車の皆さん



2号車のみなさん

豊郷小学校の「親子ふれあい活動」に参加 11月1日



ドイツの「棒投げ」あそびを体験



ドイツの「猫とネズミ」を保護者と一緒に

高松小学校の「高小ふれあいフェスティバル」に参加 11月9日



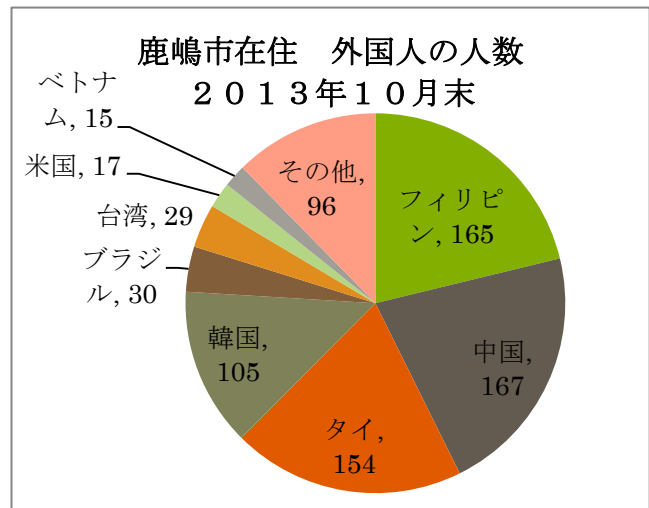
指導してくれた外国人の方々



ジャマイカの英雄ボルトのポーズ

## 鹿嶋市に在住する外国人は、何人いるのでしょうか？

国籍	人数
フィリピン	165
中国	167
タイ	154
韓国	105
ブラジル	30
台湾	29
米国	17
ベトナム	15
その他	96
合計	778



やはりアジアの近隣国の出身者が多いですね。鹿嶋市の人口が66,681人ですから、1.17%になります。あなたの身近にもいるかもしれません、相互理解と友好に努めたいものです。

## 平成25年度の活動紹介

項目	内容	実施時期
交流バスツアー	日光東照宮、華厳の滝へ	7/6 実施済
国際理解授業	外国の遊びなど紹介	豊郷小 11/1 高松小 11/9 中野東小 2月予定
世界食文化交流	ジャマイカ料理を作り、味わう	12/1 実施済
日本語指導	外国の子供に日本語の指導援助	小中学校からの依頼で、個別対応中
スピーチコンテスト	外国人が日本語で、身近な話題を発表	平成26年2月22日(土) 聴講歓迎!
花いっぱい運動	スタジアム大通りの花壇管理	春と秋に花植え実施
定例会	活動内容の報告・相談など	毎月第二木曜日 19時～ 会員は参加可能



春の花いっぱい運動



世界食文化交流会 デニースさんの指導で調理中

### 会員募集中！

年会費 個人 1,000円  
団体 5,000円

## 鹿嶋市国際交流協会

鹿嶋市鉢形1527-4 鹿嶋市交流会館内2F

Tel & Fax 0299-82-2241

E-mail kokusaikoryu@sopia.or.jp